

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらんなかま

配布数:6 回収数:6 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	指導訓練室(療育室)や相談室などスペース面に配慮しております。	これまでと同様に利用児童の見守りを行い、支援を行う中で、状況に応じスペースの見直し等迅速に改善します。 児童が安心して過ごすことのできる環境を整備し、状況に応じて見直しを行います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	職員数は指定基準を遵守し配置を行っています。 正規職員全員が保育士、審理担当職員、児童指導員など有資格者で構成しています。 臨時職員も有資格者を中心に配置しています。	利用人数に応じた職員配置を行います。 指定基準を遵守した職員配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか また、情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	導線の確保と安全点検などを行っています。 見直しと見守りを常に行っています。	事業所移転に伴い、駐車場から玄関までスロープを設置、療育室やトイレの行き来はバリアフリー化を行いました。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動にあわせた空間となっている。	6	0	0	環境整備を行い、感染症対策等を行っています。	感染症対策に留意し、常時消毒や清掃を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0		PDCAサイクルに全職員が参加するよう努めます。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	職員ミーティングで共有しています。	法人全体で情報共有を行っています。
	7	事業所向けの自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	SNSを多用して情報発信を行っています。	自己評価の結果については、保護者へ紙媒体で配布を行うとともに、従業員にも提示する。 今後ホームページなどを開設予定
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6	0	現在第三者による外部評価は行っていません。	現在第三者による外部評価は行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	毎月1回以上行う職員ミーティングで療育会議を実施。オンライン研修の受講を促します。職場内研修も実施しています。	オンラインでの支援研修や、意思決定支援などの研修会、他の法人から発信されている各種研修会の参加を促します。

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらんなかま

配布数:6 回収数:6 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者が適宜行っています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、事業所全体で取り組んでいます。	法人全体でも取り組み情報共有をします。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、主任保育士を中心として事業所全体で取り組んでいます。	利用者や保護者には相談支援や直接支援、所属する機関とは訪問支援を行っています。 法人全体でも取り組み情報共有をします。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	情報は事業所内で共有します。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	プログラムに対する職員ミーティングを月に一度行い、職員がプログラムごとに活動計画を作成し、その後全体で検討しています。	プログラムに対し興味や関心、意欲を持って参加できる活動の組立を行います。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	週ごとに職員ミーティングを行い活動内容の検討を行っています。	プログラムに対し興味や関心、意欲を持って参加することのできる活動計画を職員全体で検討します。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	個別支援計画等を活用し事業所全体で共有しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	支援内容に応じた役割分担を事前に行い、情報共有に努めています。	今後も事業所全体で確実に情報共有を行うための場を確保します。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	なるべく翌日へ持ち越さず保護者対応や利用者対応を行っています。	今後も事業所全体で確実に情報共有を行うための場を確保します。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	活動記録簿を活用し、職員全体で共有し保存しています。 内容を検討し、支援計画に反映しています。	活動記録簿で日々の支援内容を確認し、適宜見直し等を行います。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	関係機関と連携の上、定期的にモニタリングを行っています。	適宜改善、見直しに努めております。
21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	0	事業所内ミーティングを行い支援につなげます。	よりよい支援に努めます。	

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらんなかま

配布数:6 回収数:6 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
関係機関 や保護者 との連携	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者が必ず出席しています。	担当者会議の結果は、その都度職員全体で共有しています。
	23 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	各役場等との情報共有、連携を常に行っています。	利用児童が安心して通所できるように連携していきます。
	24 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	6	0	現在、該当する児童の利用はありません。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	関係機関と情報共有を行い、支援体制を執っています。	今後の状況により、情報共有等に積極的に取り組みます。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	関係機関と連携して、利用者の情報共有と相互理解を踏っています。	入学や入園等の移行時期には移行先の関係機関の方と情報共有や連携を図るための会議を行います。利用者や保護者に関係する多くの方との会議を経て情報の共有を行います。
	27 他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	利用者の関係する事業所との連携を行います。	職員が参加し、情報共有に努めます。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	0	今後、関係先との連携を行いたいと思います。	事業所の情報発信も含め対応していきます。
	29 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	0	今後、関係先との連携を行いたいと思います。	参加可能な場合は積極的に参加していきたいと思っています。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	日々の打合せによる申し送りや、職員ミーティングでの情報共有をもとに、保護者とも現状や課題などを共有しています。	法人内での情報共有をもとに、担当者会議等で他事業所との連携を図り日々の支援の共通理解を行います。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	保護者からの悩みや家庭での様子を共有します。	他事業所等が主催する研修を受講して研鑽を積むよう心がけています。
	32 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	事業所の契約時に説明を行い、利用中に疑問点があれば対応しています。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	個別支援計画は保護者への説明を行っており、計画の同意ももらっています。	

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらんなかま

配布数:6 回収数:6 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
保護者への説明責任等	34 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	対面での相談、電話やSNSにて対応しています。	定期的に家庭訪問や事業所への来所をお願いして相互理解を行っています。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	年に一度以上の保護者懇談会を実施しています。	今後も保護者の要望を鑑みて実施につなげます。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	事業所に苦情受け付けボックスを設置し、内容の把握と対策を職員ミーティングで検討しています。	苦情等の訴えがあった場合は、主訴を確実に把握し、法人全体で改善策の策定と保護者等への対応の実施と報告を迅速に行います。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月おたよりを発行しています。必要に応じてプリント配布を行い情報発信を行っています。	
	38 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	事業所ミーティングで周知しています。	法人全体で個人情報管理を徹底しています。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	SNSツールも使い意思の疎通に努めています。	電話、対面、SNS等で対応しています。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	0	事業所移転に伴い、開所前から地域の方対象に事業所見学の機会を設けています。	
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	事業所内での情報共有は行い、保護者にも周知を行っています。	次年度以降も、保護者へも情報提示と共有を図ります。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	毎月様々な状況を想定し避難訓練を実施しています。	避難訓練の実施と振り返りを行い、状況に応じた訓練を実施します。
	43 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	虐待防止委員会を設置し、研修を行っています。	今後も適宜虐待防止の研修を行います。
	44 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束等については事業所内に規定を設置し、また、支援計画等で保護者にも説明と了解をもらっています。	保護者への説明と承諾を得て、必要な場合は児童発達支援計画書に記載することと致します。
	45 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	現在児童の利用はありませんが、アレルギー対応について対策を行いました。	他団体の主催する研修会を受講します。事業所内で、アレルギー対策の研修を行い情報の共有に努めます。
	46 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	事例が発生した都度事業所内で共有し、職員ミーティングでも共有しています。	再発防止の取り組みを徹底し、案件が発生した場合は法人全体で共有致します。